



京都大学 x



デジタルヘルスシンポジウム

～研究から社会実装への課題と打開の可能性～

京都大学オープンイノベーション機構 共催
京都大学医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 共催
関西広域医療データ人材教育拠点形成事業 共催
バイエル薬品株式会社 共催

シンポジウム：2021年11月25日（木）13:00-17:00

【形式】Zoomウェビナー形式ライブ配信

ポスタービューイング：2021年11月22日（月） - 11月26日（金）

【形式】ONLINE CONF（オンラインカンファレンスシステム）

【参加費】無料（事前登録制）

参加登録受付開始：2021年10月18日～

昨今、デジタルヘルス領域において製薬企業に限らずアカデミアにおいても様々な研究・取り組みが進められています。アカデミアにおける取り組みを社会実装につなげていくことは社会課題を解決する上で非常に重要なテーマとなっています。アカデミアにおける最新の研究内容を共有し、さらに取り組みの出口戦略の切り口から、製薬企業やスタートアップ企業などとのコラボレーションを進めていくうえで、何をどのようにすれば、より良い価値創出につながるのかをそれぞれの観点から議論します。

3つの目的

- 持続可能で付加価値の高い産学連携の在り方の検討
- 最新の課題・知見の産学間での共有
- 研究者と企業のネットワーキング

プログラム

- 13:00 オープニング
- 13:15 講演者プレゼンテーション
アカデミア講演：
京都大学におけるデジタルヘルスの研究と社会実装に向けた取り組み
企業講演：
製薬企業としてのデジタルヘルスの取り組みとコラボレーション事例
- 14:50 パネルディスカッション
「研究シーズの社会実装に向けた現状と課題」
- 15:30 ライブポスタービューイング・ネットワーキング
- 16:45 ポスター賞発表・クロージング

ポスターテーマ

- RWD/RWE
- オンライン診療
- リモートモニタリング
- デジタル治療・診断支援ツール
- xR技術

詳細はウェブサイトにてご確認ください。

<https://www.g4atokyo.jp/>

G4A Tokyo

